

群馬県がん患者団体連絡協議会

ニュースレター♪

第34/35号 2012年10～12月



編集・発行/財団法人群馬県健康づくり財団

秋のがん征圧キャンペーン特集！！

9月のがん征圧月間に引き続き、10月から12月にかけてのがん連協の活動についてご報告します。

①10月27日(土)がん征圧キャンペーン

平成24年10月27日(土)グリーンドーム前橋において1000人フラが開催され、がん連協も「がん征圧キャンペーン」を実施しました。

例年9月のがん征圧月間に実施されていましたが、今年は10月の乳がん月間に「みのり感謝祭」と同時に行われました。

がん連協では、「がんの早期発見・早期治療のため検診を受けましょう」というメッセージを入れたティッシュを作成し、パンフレットと一緒に配布し、来場者の皆さんに検診の大切さを啓発しました。

また、乳がん月間ということで、ブース内で乳がんモデルを展示し、実際にふれてもらい自己検診の方法や大切さについてお話しました。

そしてピンクリボンタイムでは、本田会長と健康づくり財団の職員と一緒に舞台上上がり、乳がん検診についてのQ&Aを寸劇を交えて皆さんにお伝えしました。

7団体25名の会員の方にご協力いただき、にぎやかな啓発活動になりました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



②11月17日(土) がん患者ミーティング2012 ～体験の分かち合い、つながる仲間～



平成24年11月17日(土)13:30から、群馬県健康づくり財団において「がん患者ミーティング2012～体験の分かち合い、つながる仲間～」が開催されました。

参加者は57名で、用意した席は満席になりました。

例年どおり、本田会長のあいさつに始まり、リレートークでは、群馬県立県民健康科学大学准教授 狩野太郎先生が司会進行をしてくださいました。

今回は、「体験の分かち合い、つながる仲間」をテーマに、貴重な体験談を、お話しいただきました。

○ ひまわりの会 高橋浩司さん「二度の大病がくれた贈り物」

○ あけぼの群馬 井上幸恵さん「生き生き 乳がん再発ライフ」

(お話しいただく予定だった、あけぼの群馬 梅澤康子さんの「子育て真っ最中の乳がん治療体験」については、あけぼの群馬の田角洋子さんが代読してくださいました。)

皆さんのお話で、元気と勇気をいただきました。

そして、「つながる仲間」の一つとして、リレー・フォー・ライフを是非 群馬県で実施しようという事で、がん連協の企画委員の方々(ひまわりの会 根岸利光さん・群馬ホスピスケア研究会 吉本明美さん)に、リレー・フォー・ライフ信州in長野に参加した体験を報告していただきました。

【 来年は、是非 群馬県で開催しよう! 】 と意見がまとまり、会場の15名の方が、実行委員に手をあげてくれました。

最後は、恒例の茶話会をして終了しました。

リレー・フォー・ライフの実行委員を募集しています。詳しくは、4ページのお知らせをご覧ください。



③12月7日(金)～8日(土) がんと向きう作品展

平成23年12月7日(金)・8日(土)に群馬県庁1階県民ホール南側において群馬県主催の「がんと向きう作品展」が開催されました。群馬県がん患者団体連絡協議会も共催として、各患者会からたくさんの作品を出品していただき、県民の皆さんに患者会の活動等も知ってもらう事が出来ました。

今回は、県保健予防課がん対策推進室の方にお声かけいただき、12月3日(月)の群馬テレビ「昼ポチッ！」という番組で、本田会長と北爪副会長に作品展の紹介をしていただきました。出演は6分間位の生放送でしたが、作品展の開催の趣旨や患者会の役割などをわかりやすくお話してくれました。

また当日は、群馬テレビ・上毛新聞・読売新聞・ぐんま経済新聞などの取材があり、県民の皆さんに広く知っていただけたと思います。

今回は、25名の方の、約80点の作品を展示することができ、2日間で約130名の来場者がありました。7日には、重粒子線治療保険適応の署名活動も行ったたくさんの方の協力をいただきました。

作品を出してくださった各会員のみなさま、とりまとめていただいた各会長、搬入・搬出のお手伝いをいただいた会員のみなさま、当日の受付やサロンスペースをお手伝いいただいたみなさま寒い中ご協力ありがとうございました。



…みなさんの作品を紹介できなくて申し訳ありません。。



掲示板



おめでとうございます

○ ひまわりの会 ○

平成24年度保健事業等功労者知事表彰
「健康増進（がん予防・がん対策推進）部門」
を受賞しました。

平成24年11月19日 群馬県庁7階 正庁の間
において、表彰式が行われ、北爪会長が、賞状を
授与されました。



募集しています



平成25年10月に群馬県で初のリレー・フォー・ライフが開催されることになりました。
そこで、開催にむけてご協力いただける実行委員の方を募集しています。
（現在15名の方が実行委員にご登録いただいています。）

ご協力いただける方は、下記にご連絡ください。

連絡先

財団法人 群馬県健康づくり財団 総務部企画広報課
☎027-269-7820 FAX 027-269-7831



○リレー・フォー・ライフ（命のリレー）とは、がん患者の方、医療関係者、その支援者らが、交代で24時間にわたって歩き、がんに立ち向かう日々の思いや体験を語り合い、寄付を募るイベントです。

みなさんの力で楽しくみんながつながるイベントにしませんか！

がん患者ミーティング2012 アンケート・メッセージの紹介



★リレートークのそれぞれの方のたくましさ感動しました。★この会で聞いた話を自分の知り合いにも話しがんの話、頑張ってたたかっている話を啓蒙したいと思いました。★とても立派な生き方を教えていただけてよかったなと思いました。少しでも真似ができたらと思いました。★誰でもやりたいことが全部できるわけではありません。何かしらの制限を抱えています。病気から意識をはずしやりたいことを存分に楽しめよう。周りに遠慮する必要なんてないのですから・・・★受けた生 受けた時間 輝かせて・・・★支えてくださる方々に感謝！！★信頼される病院づくりに向けて頑張ります。一人でも多くの患者さんを支えるのが病院の役割と強く感じました。とても充実したイベントでした。★病院に勤務する者です。今日は逆にたくさんのパワーをもらってしまった気がします。治療する場だけでなく、癒しの場ともなれるよう努力していこうと思います。★リレー・フォー・ライフを是非実行しましょう。★がんになった事は悲しいことかもしれませんが、がんになって得たこと何が大切かを知れた事など健康な時より得るものもたくさんあると信じたいです。医学の進歩はめざましく近い将来「がんになった」が「かぜをひいた」くらいの時代がきっと来るでしょう。★

今年も大変お世話になりました。
よいお年をお迎えください。



・・・編集後記・・・

7月からがん連協の担当をさせていただきましたが、秋から冬にかけての がん連協の大きなイベントが、皆様のご協力のおかげで、無事終了し、ホッとしております。

来年は、大イベント リレー・フォー・ライフが待ち構えています。
お正月はおもちをいっぱい食べて、体力を付けておきたいと思います・・・。

編集担当 岩崎 清美

〔事務局〕

〒371-0005
群馬県前橋市堀之下町16-1 群馬県健康づくり財団 総務部内
電話 027-269-7820

